

館長雇止め・バックラッシュ裁判

# 三井マリ子 バックラッシュを語る

とき 2005年11月26日(土)

18:30~20:30

ところ 長崎市男女共同参画センターアマランス

〒850-0874 長崎市魚の町5番1号 市民会館1階

参加費 500円

バックラッシュ(反動・揺り戻し)とは、男女共同参画や女性学などへの曲解・無理解によるバッシングのことです。

三井さんは2000年秋、全国公募でとよなか男女共同参画推進センターすてっぷの館長に就任しましたが、しだいにバックラッシュ攻撃の的になってきました。豊中市はバックラッシュ勢力に屈し、2004年3月、三井さんを雇止めにしました。

三井さんは昨年12月、この件を不服として大阪地裁に提訴しました。この裁判は現在38名の弁護団と500名近い賛同人が原告を支援する運動に発展しました。

三井さんの問題提起を受け止め、男女平等をめぐる動きや女性の働く権利、全国の女性センターがどのような状況にあるのかなど、さまざまな視点で、私達自身のこととあわせて、一緒に考えてみませんか。



三井マリ子(女性政策研究家)  
NYコロンビア大学修士終了。東京都立高校教員、東京都議2期、法政大学法学部講師などを経て、豊中市「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」初代館長。  
ノルウェーを中心とする世界の男女平等施策を日本に紹介した功績は大きい。  
著書:『男を消せ!—ノルウェーを変えた女のクーデター』(毎日新聞)他多数。

主催 三井マリ子さんの話を聞く会

共催団体・個人

ばってん・うーまんの会 I 女性会議長崎支部 女たちの未来会議  
元山寿恵子 渡部克子 葛西よう子

問い合わせ先 鈴田 090-8751-5162